

よこそうをよりよく知るためのフリーマガジン

# プロムナード

2026年

7月号

Vol.399

毎月1日発行

永久保存版

「いざという時に  
知っておきたい  
外科手術の基礎知識」

消化器外科医

長田俊一

よこそうニュース

『田中逸先生が「坂口賞」を受賞』他

連載

Dr.長田の認知症学事始  
谷川博士のお薬よもやま話

よこそう医療福祉情報局



## ◆患者さんご家族のための手術ガイド◆

いざという時に  
知っておきたい

# 外科手術の基礎知識

～消化器外科が対象とする主な臓器：胃・大腸・肝臓・胆のう・膵臓・ヘルニア～



医師からそう告げられた時、多くの方が不安や戸惑いを感じます。  
一方で、現在の消化器外科治療は大きく進歩しており、体への負担を抑えた治療も増えています。今回は、外科手術が必要になるケースや治療の種類、知っておきたい基礎知識について解説します。

### 1. 外科手術が必要になる時 ～こんな症状がきっかけになることがあります～

#### 腹痛・腹部不快感

持続する痛みや  
繰り返す腹部症



#### 検診・健診の異常

内視鏡・画像検査  
での指摘



#### 血便・下血

大腸・直腸の病変を  
示すことも



#### 体重減少・食欲不振

消化器がんの  
サインのことも



#### 手術にならないケース

- ▶薬物療法で改善する疾患
- ▶内視鏡治療で対応できる早期病変
- ▶経過観察で十分な良性疾患
- ▶保存療法(安静・食事制限)で治癒



#### 手術になるケース

- ▶切除が必要ながんや腫瘍
- ▶穿孔・閉塞など緊急性の高い状態
- ▶内視鏡治療の適応を超えた病変
- ▶再発・増悪を繰り返すヘルニアなど



### 2. 当院で行っている手術の種類

#### 内視鏡手術(消化器内視鏡)

胃・大腸の早期がん、ポリープ切除など

- 体への負担：小
- 対象疾患：早期胃がん・大腸ポリープ・早期大腸がん
- メリット：切開不要・日帰り～短期入院可
- 回復目安：数日～1週間程度



口・鼻・肛門などの自然な開口部や小さな切開から細長い内視鏡を挿入します。

#### 腹腔鏡手術

胆のう・大腸・胃・ヘルニアなど  
幅広く対応

- 体への負担：中
- 対象疾患：胆のう炎・大腸がん・胃がん・鼠径ヘルニア
- メリット：傷が小さく痛みが少ない・回復が早い
- 回復目安：1～2週間・入院5～10日程度



腹部に5mm～2cm程度の小さな穴を数箇所開け、カメラと鉗子などの専用器具を挿入して行います。

#### 開腹手術

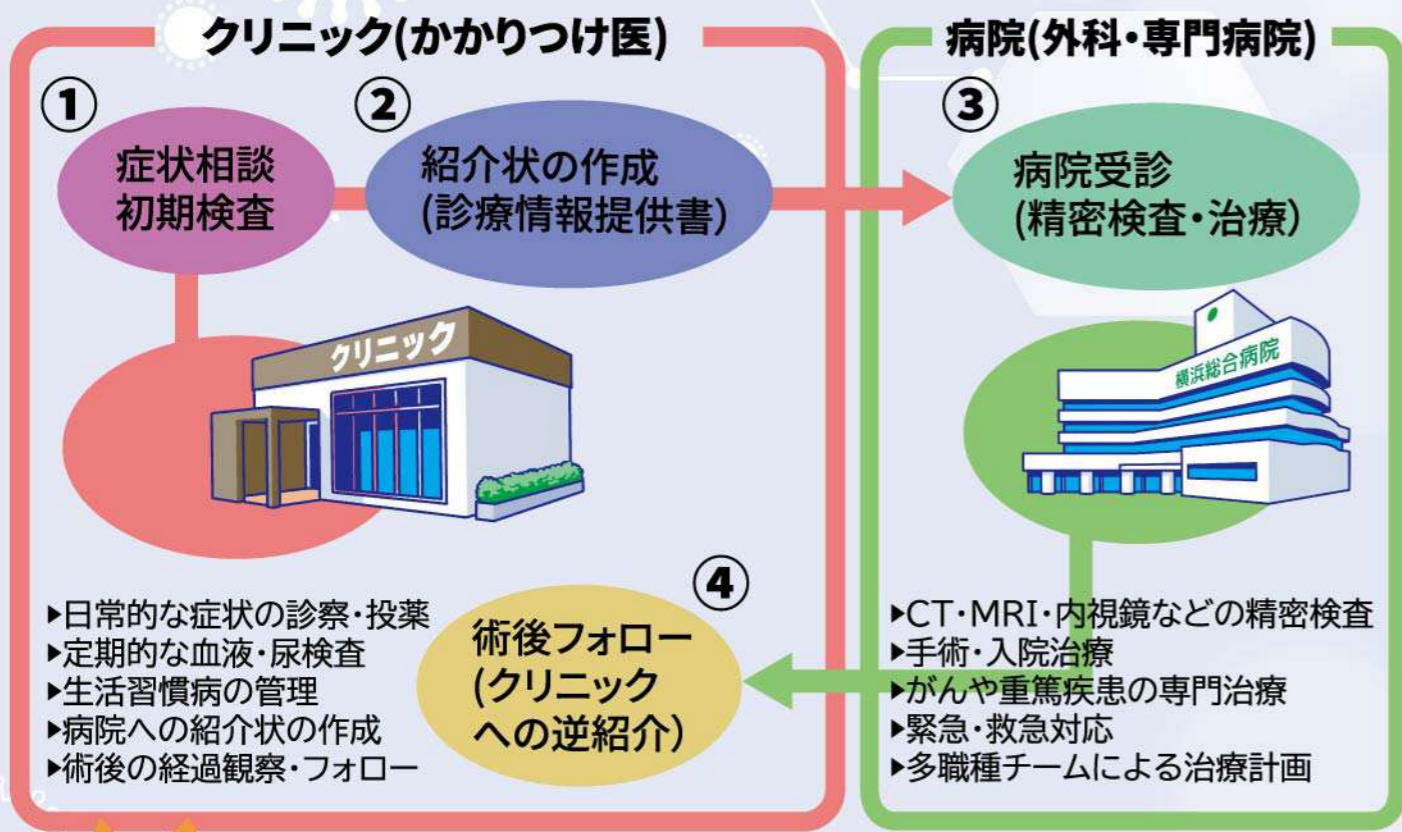
進行がん・膵がん・進行大腸がん・  
緊急手術

- 体への負担：大
- メリット：視野が広く複雑な操作に対応できる
- 回復目安：2～4週間・入院2～4週間程度



腹壁をメスで切開して腹腔内の臓器にアクセスし、病変の除去や修復を行います。

## 3. クリニックと病院の違い ～紹介受診の流れ～



こんな時は  
早めに病院へ

嘔吐・発熱・黄疸などの  
全身症状を伴う腹部症状

血便・黒色便が続く、  
または大量の出血がある

健診でがんや  
腫瘍を指摘された

腹痛が突然強くなり、  
動けないほどの痛みがある

クリニックで「病院での精密  
検査が必要」と言われた

長田 俊一/Shunichi Osada  
消化器センター長



- ・ 防衛医科大学 (1991年卒)
- ・ 横浜市立大学消化器外科
- ・ 横浜えきさい病院
- ・ 横須賀市立病院
- ・ 静岡県静岡がんセンター
- ・ 横浜市立みなと赤十字病院
- ・ 府中恵仁会病院
- ・ 千葉中央メディカルセンター
- ・ 大船中央病院
- ・ 日本外科学会指導医・専門医
- ・ 日本消化器外科学会指導医・専門医
- ・ 日本内視鏡外科学会技術認定医
- ・ 日本大腸肛門病学会指導医・専門医
- ・ 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- ・ 医学博士

## よくある質問

Q1 手術が必要と言われた  
場合、どのように考える  
べきでしょうか？

A1. 「手術が必要」と告げられると、誰でも不安になるものです。まずは担当医に疾患の状態・手術の目的・リスクと期待できる効果・手術をしない場合のリスクをしっかりと確認することが大切です。

- ▶ なぜ手術が必要なのか、代替治療の選択肢はあるか
- ▶ 手術のリスク・合併症の可能性と頻度
- ▶ 手術後の回復期間と生活への影響
- ▶ 手術をしない場合、病状はどう進むか

**point!**  
→ 疑問点はメモしておくことで受診時に確認しやすくなります。家族も同席できる場合は一緒に聞くことをお勧めします。

Q2 セカンドオピニオン  
は受けたほうが良い  
のでしょうか？

A2. セカンドオピニオンは「担当医への不信」ではなく、患者さん自身が納得した治療を受けるための正当な権利です。特に手術を伴う治療や、がんの診断を受けた場合には積極的に活用することをお勧めします。

- ▶ がんや重篤疾患で手術の方針が示された場合
- ▶ 治療の説明に疑問や不安が残る場合
- ▶ 複数の治療選択肢があり迷っている場合
- ▶ 希少疾患や複雑な病態の場合

**point!**  
→ セカンドオピニオンを希望する際は、担当医に紹介状と検査データの提供を依頼できます。遠慮なくお申し出ください。

Q3 高齢者の手術  
についての  
考え方

A3. 高齢であることだけを理由に手術を諦める必要はありません。現在は術式の進歩・麻酔管理・周術期ケアが向上し、80代、90代での手術も行われています。年齢よりも全身状態・臓器機能・認知機能・社会的背景を総合的に評価することが重要です。

- ▶ 心臓・肺・腎臓などの機能評価が特に重要
- ▶ 低侵襲な腹腔鏡手術が適応できている場合が多い
- ▶ 術後の早期リハビリが回復の鍵になる
- ▶ 手術リスクと治療しない場合のリスクを比較して判断
- ▶ 本人の意向・生活の質(QOL)を最優先に考える

**point!**  
→ 「年齢だから無理」と諦める前に、まず外科医・麻酔科医によるリスク評価を受けることをお勧めします。

Q4 家族として気を  
付けるべき点

A4. 患者さんを支える家族の役割はとても大切です。治療の意思決定から術後の生活サポートまで、以下の点を意識してください。

- ▶ 診察・手術前説明への同席(患者さんが希望する場合)
- ▶ 入院中の心理的サポート・安心感の提供
- ▶ 退院後の生活環境の整備(段差・食事・通院手段)
- ▶ 服薬・食事制限・受診日程などの管理サポート
- ▶ 異変に気づいたら早めに主治医・看護師に相談

**point!**  
→ ご家族ご自身も一人で抱え込まず、医療スタッフや地域の相談窓口をご活用ください。介護疲れは患者さんにも影響します。

認知レジリエンス



Dr. 長田の

認知症学事始

にんちしょうがくことはじめ

レジリエンスとは?

最近、「経営レジリエンス」や「レジリエンス研修」など「レジリエンス(resilience)」という言葉がビジネスの現場で注目を集めています。レジリエンスの語源は、ラテン語の「resilire(跳ね返る)」で、もともと物理学の分野で「弾力性」や「復元力」を意味する言葉として使われていましたが、心理学の分野では、これを人間の心に当てはめ、「困難、失敗、強いストレスといった逆境に直面して精神的に落ち込んだ状態から早期に立ち直る力」という意味で使うようになりました。レジリエンスが高いと、逆境を乗り越えるだけでなく、その経験を糧にしてさらに成長を遂げることができます。これは、「ひたすら耐え忍ぶ我慢強さ」とは異なり、状況に応じて柔軟に対応して挽回する「しなやかさ」を兼ね備えた力と言えます。レジリエンスは、何度倒れそうになっても必ず起き上がる「起き上がり小法師」のしなやかな動きに例えられます。



アルツハイマー病

ドイツのアロイス・アルツハイマー博士が最初の症例を報告してから、今年でちょうど120年になります。脳にアミロイドβやタウ蛋白が蓄積して、認知機能が低下する病気は、発見者のアロイス・アルツハイマー博士に敬意を表して「アル

ツハイマー病」と命名されました。アルツハイマー病は認知症の原因の7割を占めるので、予防薬や治療薬を開発するために世界中の研究者たちが鎬を削っています。ところが脳にアミロイドβやタウ蛋白が蓄積しても全員が必ず認知症を発症する訳ではありません。

認知レジリエンス

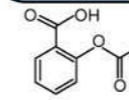
多くの病理学研究などから、脳にアミロイドβやタウ蛋白が認められ、病理学的にはアルツハイマー病と診断されても、認知機能が正常に保たれる高齢者が存在することが明らかにされています。レジリエンスという用語が認知神経科学にも応用されて、アルツハイマー病の病理に抗って認知機能が保たれるメカニズムを「認知レジリエンス(cognitive resilience)」と呼びます。すなわち、

アルツハイマー病の病理の進行があるレベルに達したとき、認知レジリエンスが低い人は認知症を発症するのに対して、認知レジリエンスが高い人は、病理の進行に抗って認知機能が保たれます。レジリエンスの説明として、脳のサイズが大きいことなどハードウェア的(形態的)な特徴を「脳予備能(brain reserve)」と呼びます。一方、教育歴、運動習慣、社会参加などのソフトウェア的な特徴を「認知予備能(cognitive reserve)」と呼びます。

次号連載第四十六回  
に続きます

お薬にまつわる  
あんな話こんな話  
そんな話

谷川博士の



お薬よもやま話



薬剤部長  
谷川 浩司

<連載第36回>

Illustration by Ken Nagata

室町時代とお薬(後編)

少し間が空いてしまいましたが、前回は、中国医学や寺院、薬を作り届ける営みから、薬の知識が社会へ広がっていく室町時代の姿を見ました。今回は、その知識が養生や日々の暮らしに根づき、人びとの支えとなっていく様子をたどります。

病気だけでなく、暮らし  
全体を整えるための薬

現代の私たちは、薬というと有効成分や副作用、飲み合わせを考えます。けれども室町時代の人びとにとって、薬はもっと広い意味を持っていました。病気だけを狙って治すというより、弱った身体を支え、乱れた調子を整え、暮らしそのものを立て直すためのものだったのです。

そのため当時は、食事、休養、入浴、茶、祈り、そして薬が、今ほどはっきり分かれてはいませんでした。どれも「養生」の一部だったと言えるでしょう。病は身体の不調であるだけでなく、季節、気候、生活の乱れ、心のありようとも関係づけて考えられていました。そうした世界観の中では、薬もまた単なる「効く物質」ではなく、よりよく生きるための知恵のひとつでした。

限界があっても、人びと  
は薬に希望を託した

もちろん、室町時代の医療には大きな限界がありました。感染症、大きなけが、栄養状態の悪化、戦乱による衛生環境の悪化など、

現代なら助けられる病でも、当時はどうにもならないことが少なくありませんでした。それでも人びとは、薬草を集め、処方工夫し、経験を書き残し、誰かに伝えようとしていました。少しでも熱を下げたい、痛みをやわらげたい、苦しみを軽くしたい、そうした願いが、お薬の歴史を支えてきたのです。

室町時代は、日本の医薬が大きく育っていく途中の重要な時代でした。中国から伝わった知識を学びながら、日本の風土や暮らしに合わせて工夫し、少しずつ自分たちのものにしていきました。寺の僧侶、医を学ぶ人びと、薬を扱う人びと、そして病と向き合うふつうの人たちの積み重ねによって、日本のお薬の文化は形づくられていったのです。

現代の薬は、科学によって成分が調べられ、効果や安全性が厳しく確かめられています。それに比べれば、室町時代のお薬はずっと素朴に見えるでしょう。けれども、その素朴さの中には、苦しみを少しでも軽くしたいという、人間の変わらない願いがあります。室町時代とお薬の歴史は、昔の医療を知るだけでなく、「人はどうやって生きのびようとしてきたのか」を静かに教えてくれるのです。

現代の薬は、科学によって成分が調べられ、効果や安全性が厳しく確かめられています。それに比べれば、室町時代のお薬はずっと素朴に見えるでしょう。けれども、その素朴さの中には、苦しみを少しでも軽くしたいという、人間の変わらない願いがあります。室町時代とお薬の歴史は、昔の医療を知るだけでなく、「人はどうやって生きのびようとしてきたのか」を静かに教えてくれるのです。

参考文献

- 1. 新村拓 編『日本医療史』吉川弘文館、2006年。
- 2. 小曾戸洋『新版 漢方の歴史—中国・日本の伝統医学』大修館書店、2014年。
- 3. 小山聡子 編『前近代日本の病気治療と呪術』思文閣出版、2020年。

次号も博士のよもやまが続きます



## 青天の霹靂ってことかしら



万が一の事態にそなえて…自分の情報を市に登録する事業があるんです。



65歳以上の市民の皆様へ！  
いっしょに暮らしやすい「もしもの時」に備えませんか？

**登録無料**

### ヨコハマあんしん登録

ヨコハマあんしん登録とは…  
人生のエンディング期に起こりうる病気や事故などによりご自身で意思を伝えることが出来なくなった場合に備えて、かかりつけ医や緊急連絡先等を事前に市に登録していただく事業です。登録いただいた内容は、警察や消防、医療機関などからの連絡を受けて、活用します。

### ヨコハマあんしん登録について

ヨコハマあんしん登録（情報登録事業）が2025年11月28日から始まりました。これは、横浜市に住む方（※）が、緊急連絡先やエンディングノート・もしも手帳の保管場所等の情報を、事前に市に登録できる事業です。事前に登録された方が、病気や事故等で意思表示が難しくなった時、または亡くなった時に、警察、消防、医療機関等からの照会に対し登録された内容を市が回答します。※横浜市に住み登録があり、居住している65歳以上の方

**【登録するメリット】**  
緊急時の関係機関の連携ができる。  
もしもの時にご本人の意思や希望が尊重されやすい。  
将来について考え、備える良い機会になる。

### 登録できる項目

- ①～⑦のうち、登録を希望する項目1つから登録できます。
  - ① かかりつけ医療機関 2か所まで（医療機関名・医療機関所在地・電話番号）
  - ② エンディングノート／もしも手帳の保管（所持）場所
  - ③ 本籍地・筆頭者（続柄）
  - ④ 緊急連絡先 3名まで（住所・氏名・電話番号・続柄）
  - ⑤ 葬儀・遺品整理等の生前契約先 2か所まで（名称・連絡先）
  - ⑥ 納骨先（所在地・名称・連絡先）
  - ⑦ 遺言書の保管場所（形式・保管場所・作成日）  
（開示は情報登録者が亡くなった後に限る）
- ※⑤～⑦は緊急連絡先とは別にお伝えして良い連絡先（2名まで）の指定も可能

### 登録方法

- 【登録に必要なもの】**（①②どちらか）
- ① 顔写真付きの本人確認資料1点（マイナンバーカードなど）
  - ② 顔写真のない本人確認書類2点（介護保険証、年金手帳など）
- 【登録方法】**
- ◆オンライン申請：スマートフォン、パソコンから（横浜市電子申請・届出システム）  
操作が分からない、近くに手伝ってもらえる人がいない場合：あんしん終活相談センター TEL：045-201-2045（平日9時～17時）に問い合わせ、窓口の予約。
  - ◆郵送申請：区役所区政推進課広報相談係及び高齢・障害支援課にて書面登録用紙一式を配布している。

参考：横浜市HP（ヨコハマあんしん登録（情報登録事業））  
横浜総合病院の相談窓口は地域医療総合支援センターです。  
お気軽にお声がけください。☎045-903-7152（患者相談室）

Text & Illustration by  
Masami Honna  
(Medical Social Worker)

## 会計方法変更のお知らせ

当院では、今後の人員不足への対応と、持続可能な病院運営体制の構築を目的として、2026年6月1日より外来会計の方法を変更いたしました。

これまで各診療科で行っていた会計は、すべて「外来会計受付」にて行うことになりました。診察・検査終了後は、案内に従って「外来会計受付」へお進みください。

皆様にはご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 【新しい会計方法の流れ】



## 田中逸先生が「坂口賞」を受賞



第69回日本糖尿病学会年次学術集会において、当院糖尿病センター長の田中逸先生が「坂口賞」を受賞されました。坂口賞は、日本における糖尿病研究の先駆者である故・坂口康蔵先生を記念して設けられた賞で、わが国の糖尿病学の発展や研究の進歩、さらには糖尿病に関する啓発活動や福祉の向上に著しく貢献した方に贈られる大変名誉ある賞です。本受賞は、当院にとっても大きな喜びであり、大変誇らしい出来事です。



## 麻しん(はしか)に関するご来院時のお願い

現在、横浜市をはじめ首都圏において麻しん(はしか)の発生が報告されています。以下に該当する方は、院内感染防止のため来院前に必ず当院へお電話にてご連絡ください。

- ・発熱や発疹の症状がある方
- ・麻しん患者との接触歴がある方
- ・麻しん患者発生地域へ渡航・移動歴のある方

事前連絡なく直接来院された場合、状況により院外での対応をお願いする場合があります。皆さまに安心して受診していただくため、ご理解とご協力をお願いいたします。



## 院内マップを刷新しました

当院をご利用のみなさまにより分かりやすく院内をご利用いただけるよう、院内マップを刷新しました。診療科や各設備の位置を見やすく整理し、初めて来院される方にも分かりやすい案内を目指しています。



▲刷新した院内マップはこちら

## 第3回市民公開講座ご来場ありがとうございました

6月27日に開催いたしました『第3回市民公開講座』へ、多くの皆さまにご来場いただき誠にありがとうございました。講座の様子や内容につきましては、次号(8月号)にて詳しくご紹介予定です。

### 横浜総合病院 第3回市民公開講座



#### 「フレイル予防で長寿社会をイキイキと！実践編」

##### プログラム

- 今日から始めるフレイル予防 医師 長田 乾
- 身体的フレイルに対する運動 理学療法士 福島隆史
- 生活から始めるフレイル予防 頭・心を動かすために 作業療法士 森下容丞
- 美味しく食べてフレイル予防 カンタン調理で栄養 UP 管理栄養士 江崎朋香

6月27日土曜日 14:30~16:00

会場 たまプラザテラス内プラザホール

横浜市青葉区美しが丘 1-1-2  
たまプラザテラス2階プラザ2階

##### お申し込み

WEBからのお申込みとなります。右記のQRコードよりお申し込みください



##### お問い合わせ

横浜総合病院 総務課 電話：045-902-0001(代表)  
詳細は病院ホームページにてご確認ください。  
<https://yokoso.or.jp/community-seminar>

主催：横浜総合病院、後援：たまプラザ商店会

## 医療を支える寄付のお願い

当院では今後も地域の皆様に安全で安心な医療を提供していくため、寄附金を受け付けております。皆様の格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。皆様からいただいた寄附金は診療機能の向上のための医療機器等の購入、療養環境の整備等に活用させていただきます。



ご質問・ご不明な点がございましたらメールまたはお電話にて下記までお問合せください。

医療法人社団 緑成会  
**横浜総合病院**  
総務人事課

☎ 045-902-0001 (代)  
メール yokoso-info@yokoso.or.jp

## 編集後記

今号の特集では、当院で行われている外科手術についてご紹介しました。手術という言葉に、不安や緊張を感じる方も少なくないと思います。しかし実際の医療現場では、執刀医だけでなく、看護師や薬剤師、リハビリスタッフなど多くの職種が連携し、一人の患者さんを支えています。「医は仁術なり」という言葉があります。高度な技術だけでなく、患者さんに寄り添う心もまた医療の大切な一部です。今号を通じて、外科医療を少しでも身近に感じていただければ幸いです。(TOMO KAWAI)

実は来月号でプロムナードはなんと通算400号を迎えます。ここまでこられたのは歴代の諸先輩方と、何より購読し続けていただいた読者の皆様のおかげです。本当にありがとうございます。引き続きよこそらプロムナードをよろしく願いたします。(TAKEHITO OGOMA)

2026年

6/1~

当院は原則

# 院外処方

となりました。

## 院内処方



## 院外処方



## 院外処方のメリット

- ✓ **病院内の待ち時間が短縮できる**  
会計終了後にご帰宅できるため、病院内で薬を待つ必要がありません。
- ✓ **薬を受け取る保険薬局を自由に選択できる**  
ご自宅や最寄り駅、職場周辺など好きな保険薬局を選択できます。
- ✓ **保険薬局で総合的な服薬指導を受けられる**  
かかりつけ薬局を決めることで複数の医療機関で処方された薬を受け取ることや、飲み合わせの念入りな確認ができます。

## 注意点

- ✓ 院外処方箋の**有効期限は発行日を含め4日**です。期限内に保険薬局へ処方箋をご提示ください。
- ✓ 院外処方にすることで自己負担額が変わる場合もあります。

プロムナード VOL.399

〒225-0025 横浜市青葉区鉄町2201-5

TEL 045-902-0001

発行日: 2026年7月1日

制作・編集: 医療法人社団 緑成会 横浜総合病院  
総務人事課『プロムナード』編集室

発行人: 岩淵 聡



よこそう

